

17 ご意見があればお書きください。

(学校に対する感想や意見)

- いつもお世話になっています。毎日楽しそうに通っています。ありがとうございます。
- 校則検討委員会はとてもいいと思います。子供たちが主体となって何かを変えていく、という経験は素晴らしいことだと思います。どうか先生方も頭ごなしに否定するのではなく、子供たちを信じて寄り添いの気持ちを持って見届けてあげて欲しいです。
- 生徒への個別相談として、学級担任以外の先生を指名して相談できる取り組みがあったと聞きました。非常によいと思います。
- 体育館の音響が悪いように感じます。式典や講演などでも、後ろの保護者席では反響して聞き取りづらいことがあります。
- 授業参観では、保護者にも発言を求めるなど、授業と一緒に参加するなどの工夫があってもよいと思いました。
- 毎日ではなくても、週に1回くらいはタブレットを持ち帰り、デジタルで宿題をやるようなことを増やしてはどうでしょうか。

要望事項等

(校則に関する要望)

- 校則のアンケートを生かしてほしい。
- 女子の制服は、セーラー服で下に着込みにくいため、上着で調整することを許可してもらいたい。

(学校の回答)

- ◎ アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートの結果を基に各学級で話し合い、出た意見を生徒会本部、風紀委員長、学級委員が取りまとめ、改訂要望事項の絞り込みを行いました。
その要望事項の中に防寒着の使用についてもありました。校則検討委員会で検討し、中間服・冬服時は、防寒着(派手でないもの)の使用を可としました。また、インナー等を工夫し、防寒に努めても寒い場合は、教室での使用も可としました。なお、防寒着の色や種類については、生徒会で今一度話し合い、その内容を検討することとし、その後試行期間に入ることとなりました。

(学習面に関する要望)

- ワークですが、前回のアンケート以降、単元ごとに宿題として出されている先生もいれば、一気にテスト期間中に出されている先生もいるようです。子供たちにワークをためないように伝えている、テスト期間中には全て終わらせている生徒も何人もいると回答されていましたが、単元ごと、もしくは、定期的に宿題として出していただくと子供たちも単元の復習にもなると思います。宿題として定期的に出していただくことは難しいのでしょうか。宿題として出ないと、なかなかやろうという気にはならないようです。
- 生徒の負担をなくすために中間テストをなくされたようですが、単元テスト、ドリルテストだけでは高校受験に向けては不十分だと思います。他校でもなくなっているところもあるようですが、まだ中間テストをしている学校の方が多く、他の学校との学力の差がひらく一方だと思います。また中間テスト、期末テストでの順位がでることによって競争心も芽生え、勉強にもより一層やる気を出して取り組むと思います。今は部活の回数や時間も少なくなり、生徒の負担は昔に比べ少なくなっている方だと思います。中間テストは実施するべきだと思います。

○ 宿題の出し方に疑問があります。例えば「英単語は同じものを書いてはいけない」など。ただららと同じ単語を書くのはどうかと思いますが、そこあたりはせめて生徒個人に任せてはどうでしょうか。一度書いただけで覚えられない子がいたり、何度か書いた方がインプットできる子がいたりと様々だと思います。加えて、「宿題のノートは隙間なく」も言わないで欲しいです。授業用ノートも課題提出用ノートも分かりやすく見やすいのが一番だと思います。

○ 授業が分かりにくいと言っています。丁寧な指導をお願いします。

○ 勉強で分からない点がある場合など、放課後を使って学習会を開いてもらいたい。テスト前の放課後の時間を有効的に使えたらよいと思う。

○ 1年生の授業態度で心配な話を聞きます。何か対策をしていますか？

(学校の回答)

◎ ワークについては再度職員間で取り組み方を共有したいと思います。

◎ 中間テストに関しては、保護者、生徒、教職員を対象にアンケートを実施したり、近隣の学校の実施状況などを調査したりして、来年度に向けての検討材料としたいと思います。

◎ 課題への取組は個人差がありますが、自分自身のためになる取組となるように指導していきます。取組が十分でない場合は助言することが学習指導の一環と考えています。

◎ 授業においては、今後も生徒が分かる授業展開を工夫していきます。

◎ 学習に落ち着いて取り組めるように指導しています。具体的には全校で取り組んでいる3分前入室、1分前無言着席を徹底し、学習に向かう雰囲気作りに努めます。

(生徒指導面に関する要望)

○ 生徒によって指導ができてない場面があると聞きます。子供たちが「平等じゃない」と感じることもあるようです。先生方も色々あり大変お忙しいと思いますが、今一度先生方の考えや思っていることなど統一できることはしていただけたらと思います。

○ 生徒を個別指導する際に、距離をつめて近づいてくることもあるようです。一定の距離を取って指導してほしい。

○ いじめなどの相談窓口の周知は、徹底してほしい。特に、学校以外の相談窓口や、電話以外にもLINEなどによる相談窓口を周知しておくことは、未然防止という意味でも重要だと思う。

(学校の回答)

◎ 本校では月に1回職員会とは別に生徒指導に関する情報交換会を実施しています。今後も教員間で情報を共有したり、指導における意識統一を図ったりしていきます。

◎ 夏休みには「教育相談」に関する研修を行い、教員の技能向上に努めています。指導の際、生徒に威圧感を与えない適度な距離で話をするように再度指導方法について確認します。

◎ 学校以外の相談窓口については、今年度も県教育委員会など様々な機関から、相談先が記載されたパンフレットやカードの配布依頼があり、その都度生徒に配布しております。

(スクールバスに関する要望)

○ バスの時間変更があった際に連絡がないことがある。停留所で降りてから家まで保護者等の車で移動する場合に到着時間がわからず困ったことが何度かあるので改善してほしい。

(学校の回答)

◎ ご迷惑をおかけしました。時間変更があった場合は、すぐにマチコミで連絡を入れるようにします。

(その他)

○ 授業中の先生のお話で、他の中学校と比べてできていないと言われる事があったようです。内子中の生徒は横断歩道で停車した車にきちんと振り返ってお辞儀ができており、素晴らしいな、頑張っているなど感じるどころがたくさんあります。できていない事よりできている事や頑張っているところを見て、褒めてあげてほしいと思います。

(学校の回答)

◎ 他校の良いところを知り、吸収していこうとすることは、内子中生をよりよくしていく手段の一つだと考えます。指摘にあるように、今の内子中生の良さを認め、更なる向上心を持って学校生活を送っていけるような声掛けとなるように努めていきます。

○ 運動会の校歌絶叫はやめてほしいです。今の時代に見ていてもあまり感じの良いものではなかったです。感覚過敏、特に聴覚過敏の生徒が、もしいたら苦痛の何ものでもないし、そうでなくとも校歌を絶叫して歌うこと自体に苦痛を感じている生徒もいるのではないかと心配になりました。

(学校の回答)

◎ ご意見ありがとうございます。賛否両論あると思います。1学期の回答にもありましたが、体育大会前に生徒に確認した上で、今年は実施となりました。来年以降も生徒の意見も参考にしながら検討したいと思います。

○ 文化祭では親も楽しませてもらい子供たちの頑張りも見られてよかったです。ただ、合唱の際に子供たちが体を揺らすのは見えて不自然な印象でした。自然と体が揺れるのは分かるのですが。

(学校の回答)

◎ ご意見ありがとうございます。賛否両論あると思いますが、合唱指導では、表現方法として声の強弱や顔の表情については指導を行っています。体の揺れについては、体を使ってリズムをとるという程度の指導は行っています。個々の表現方法として現在のようになっています。生徒たちが自ら考えて表現しようとしているため、任せているのが現状です。